

ふくしまアート新発見事業業務委託  
公募型プロポーザルに関する質疑と回答

R7.4.2 福島県文化振興課

No.	質問事項	質疑内容	回答
1	仕様書記載の見込み金額について	設備使用料等に記載されている概算金額は、税込金額として算出し、見積書へ記載してよいか。	仕様書(案)に記載している概算金額は税抜金額となっておりますので、見積書を作成する際は、消費税及び地方消費税等に相当する金額を加えてください。
2	仕様書 IV委託業務の内容 2 ふくしまミュージアムラリー事業(1) ミュージアムスタンプラリーの企画立案・システム構築について	「チャレンジふくしま県民運動推進事業」とのシステム連携に関する記載があるが、「チャレンジふくしま県民運動推進事業」では、どのようなシステム導入を検討されているか。連動確認に必要な仕様書、設計書を受託後に手配していただくことは可能か。また、ウォーキングラリーで構築するシステムをミュージアムスタンプラリーで利用することは可能か。	「チャレンジふくしま県民運動推進事業」は、ミュージアムラリーで構築するシステムを基に今後発注しますので、基礎となる仕様は本事業で構築することになります。 従いまして、ミュージアムラリーとウォーキングラリーのシステムを、事後的に連携させることのできる、柔軟性の高いシステムを提案してください。
3	仕様書 IV委託業務の内容 システム構築全般	今回制作するシステムは、以下の2つで齟齬ないか。 ①ミュージアムスタンプラリーシステム構築 ②ミュージアム鑑賞サポートシステム構築 (8)ホームページ制作・管理の項目が別途記載されており、上記以外のシステムもしくはサイトが別途必要なのか。 ※②のシステム構築が(8)の業務と重複すると考えている。	お見込みのとおり、制作するシステムは①及び②で相違ございませんが、これらはスマートフォン向けコンテンツの製作を想定しており、「仕様書IV2(8)ホームページ制作・管理」に記載している業務は、PCユーザーに向けた広報・宣伝及びスマートフォンへ誘導するためのホームページを製作することを想定したものとなっています。 従って、(8)は、本体コンテンツを製作する②とは別の業務であると考えておりますが、より効果的なシステムの構築案がございましたら、企画事項としてご提案ください。
4	鑑賞サポートシステムについて①	鑑賞支援コンテンツ(検索・クイズ・解説ページなど)について、具体的な形式や既存モデルの他県などの参照例はあるか。	次の事例をご紹介しますので、あくまでも参考の一つとお考えください。 ・ふくしま広域デジタルラリー(主催:ふくしま田園観光圏 事務局様) ・私の好きが多摩にある 多摩の魅力をめぐるデジタルdeスタンプラリー(主催:東京都様) ・古河桃まつりデジタルdeスタンプラリー (主催:栃木県古河市様)
5	鑑賞サポートシステムについて②	「鑑賞サポートシステム」は、スマートフォン等を用いた現地での活用までを想定されているか、それとも主に事前学習用のオフラインコンテンツとしての位置付けか。	「鑑賞サポートシステム」は、主に事前学習用として利用されることを想定しております。美術館や博物館を訪れる前に、このコンテンツを通じて作者や作品を学ぶことにより、実際に鑑賞した際の感動や理解度を深めることを目的としております。 なお、上記に加え、現地における学習を補完するコンテンツなどがありましたら、企画事項としてご提案ください。